

鹿児島市維新ふるさと館リニューアル基本計画策定業務委託契約に係る企画提案競技実施要領

1 業務名

鹿児島市維新ふるさと館リニューアル基本計画策定業務

2 業務目的及び内容

別紙「鹿児島市維新ふるさと館（以下「維新ふるさと館」という。）リニューアル基本計画策定業務仕様書（案）」のとおり。

3 予算上限額

4, 0 0 0, 0 0 0円（消費税及び地方消費税を含む。）とする。

4 契約期間

契約締結の日から令和7年3月31日（月）まで。

5 企画提案競技参加資格

告示第877号（令和6年7月3日）に定められた資格要件のとおり。

6 企画提案競技日程

以下の日程で行うこととする。

| 内 容 | 日 時 |
|--------------|-----------------------|
| 告示 | 令和6年7月 3日（水） |
| 現地説明会 | 令和6年7月10日（水） |
| 参加申込書提出期限 | 令和6年7月12日（金）午後5時15分まで |
| 企画提案競技参加決定通知 | 令和6年7月17日（水） |
| 企画提案書等提出期限 | 令和6年7月31日（水）午後5時15分まで |
| プレゼンテーション審査 | 令和6年8月 6日（火）（予定） |
| 審査結果通知 | 令和6年8月 9日（金）（予定） |
| 契約締結 | 令和6年8月中旬（予定） |

7 現地説明会

(1) 開催日時

令和6年7月10日（水）午後2時から午後3時まで

(2) 開催場所

鹿児島市加治屋町23番1号

維新ふるさと館 地下1階 多目的ホール

(3) 注意事項

参加を希望する場合は、令和6年7月8日（月）午後5時15分までに、出席を予定する者の事業者名、役職及び氏名について「17 本業務担当課」に記載の電子メールアドレス宛に連絡すること。電話での参加申込は受け付けない。

当該説明会への出席は企画提案競技参加のための資格要件ではない。

8 企画提案競技参加申込書の提出

(1) 提出期限

令和6年7月12日（金）まで（土曜日及び日曜日を除く。）

(2) 受付時間

午前8時30分から午後5時15分まで（正午から午後1時までの時間を除く。）

(3) 提出方法

直接持参又は郵送（提出期限内必着）

(4) 提出場所及び問い合わせ先

「17 本業務担当課」に同じ

(5) 提出書類

本件企画提案競技への参加を申し込む者は、以下に掲げる書類をA4判ファイルへ順にとじ、表紙に表題及び会社名を記入し、提出するものとする。表題は「維新ふるさと館リニューアル基本計画策定業務委託契約に係る企画提案競技参加申込書」と記入する。

| | 提出資料 | 備考 |
|---|---|---|
| 1 | 維新ふるさと館リニューアル基本計画策定業務委託契約に係る企画提案競技参加申込書（様式第1） | A4、1部 |
| 2 | 会社概要書（様式第2） | A4、1部 |
| 3 | 博物館等類似施設に関するリニューアルに係る基本計画又は基本設計策定業務実績（過去10年間）（様式第3） | A4、1部 * 代表的な実績を5つまで記載 * 写真等の添付資料は各実績においてA4・1枚以内 |
| 4 | 法人登記簿謄本 | 提出日前3月以内に発行されたもの（写し可）、1部 |
| 5 | 印鑑証明書 | 提出日前3月以内に発行されたもの（写し可）、1部 |
| 6 | 鹿児島市発行の市税に滞納がないことの証明書（告示日において納期が到来しているものを完納していることが確認できるもの。新型コロナウイルス感染症の影響により猶予を受けている場合は、猶予を受けていることが確認できる証明書類。）。ただし、鹿児島市に納税義務がない場合は、本社所在地の市区町村発行の「市区町村税」納税証明書。 | 提出日前3月以内に発行されたもの（写し可）、1部 |

※1から3までの書類は、各様式の注意事項に沿って記載をすること。

9 企画提案競技参加決定の審査及び通知

企画提案競技参加決定は、提出された書類により審査し、その結果は令和6年7月17日(水)までに通知する。

10 企画提案書作成要領

(1) 今回の企画提案競技では、別紙の「維新ふるさと館リニューアル基本計画策定業務仕様書」を踏まえて、次の各号に掲げる項目について作成するものとする。

- ① 維新ふるさと館リニューアル基本計画策定業務企画提案書(鑑) (様式第4)
- ② 維新ふるさと館リニューアル基本計画策定業務委託の実施体制、協力体制(様式第5)
- ③ 維新ふるさと館リニューアル基本計画策定業務工程計画(様式第6)
- ④ 維新ふるさと館リニューアル基本計画についての提案(様式は自由、A3:3枚以内)
 - ア 維新ふるさと館リニューアルの基本方針
 - イ 上記を踏まえたリニューアルの内容
- ⑤ 今回の業務に係る見積書及び積算内訳書(各社様式で可)

(2) 業務工程計画(様式第6)の作成にあたっては、以下の事項に留意すること。

- ① 基本計画作成等業務開始は、8月下旬からとすること。
- ② 下記のスケジュールを考慮した工程計画とすること。
 - ア 基本計画案提示
 - 第1次案:令和6年9月下旬
 - 第2次案:令和7年1月下旬(パブリックコメントに基づく基本計画修正案)
 - 成果品の納入:令和7年3月下旬
 - イ パブリックコメントの実施
 - パブリックコメント手続き:令和6年12月上旬から40日間を予定

(3) 企画提案内容の作成にあたっては、以下の事項に留意すること。

- ① 提案にあたっては、外国人観光客、子どもや若者等に理解しやすい展示となるよう、次のアからカを踏まえたリニューアルを検討すること。
 - ア 入口から1階・地下1階の館内導線がストーリー性を持った展示となるよう、既存コーナー・展示物の配置の見直しや更新等の検討
 - イ 集客につながる新たな展示物の設置や活用策の検討
 - ウ 老朽化した施設の改修に係る提案(ユニバーサルツーリズムへの配慮を含む)
 - エ 優れたデザイン性を取り入れた展示
 - オ 効果的な展示手法や技術を取り入れた展示
 - カ イニシャルコスト、ランニングコストの縮減
- ② 企画提案内容については、必ず前項①の基本方針ア～カの各項目ごとに、考え方を文章で簡潔に記述するとともに、更新内容については、更新後の配置図及びパース図を必ず作成すること。
- ③ 展示更新に係る工程計画を提示すること。現時点では、施工に要する施設休館は想定していないが、休館日設定の要否、夜間作業の有無についても考え方を記載すること。なお、騒音・振動作業等(若干の騒音・振動等を除く)については、開館時間外とすること。

- ④ 具体的な設計図、模型（模型写真含む）、透視図等を使用しないこと。
- ⑤ 今回の基本計画策定業務に係る見積額及びその明細について記載すること。なお、見積額は、見積もった金額の110分の100に相当する金額を記載すること。
- (4) 用紙の大きさはA3判ヨコとし、用紙の枚数は3枚以内とし、横書き、左綴じ、片面印刷とする。各ページに通し番号をふり、表紙をつけること。なお、表紙は枚数に含めない。
- (5) 一提案者が複数の提案を行うことはできないものとする。
- (6) 提出期限後における提案書の提出、再提出及び差替えは認めないものとする。

11 企画提案書等の提出

(1) 提出期限

令和6年7月31日（水）まで（土曜日、日曜日及び休日を除く。）

(2) 受付時間

「8 企画提案競技参加申込書の提出」に同じ

(3) 提出方法

「8 企画提案競技参加申込書の提出」に同じ

(4) 提出場所及び問い合わせ先

「8 企画提案競技参加申込書の提出」に同じ

(5) 提出部数

正本 1部 副本 10部

副本には企業名（略称を含む）、住所、社章等の企業名が判別できる記載を行わず、企画提案競技参加依頼で示すアルファベットの略称を用いること。

電子データを格納した電子媒体（CD-R）を1部、提出すること。

（電子データは、Word、Excel、PowerPoint 又はPDFで作成）

12 質問の受付及び回答

質問等がある場合は、質問内容を質問書（様式第7）に記載し、件名を「企画提案競技に関する質問」とした電子メールにて提出（提出先は「17 本業務担当課」に同じ）すること。

(1) 参加申込書等に関する質問

ア 受付期限

令和6年7月10日（水）午後5時15分まで

イ 回答方法

令和6年7月11日（木）までに、本市ホームページ上に掲載する。

(2) 企画提案書等に関する質問

ア 受付期限

令和6年7月25日（木）午後5時15分まで

イ 回答方法

令和6年7月29日（月）までに、本市ホームページ上に掲載する。

12 委託業者の選定方法

委託業者の選定は、参加資格を確認した上で、鹿児島市観光交流局業務委託等契約指名競争入札等参加者選定委員会において、プレゼンテーション審査を実施し、その結果を基に総合的に評価を行い、最適な業者を選定する。

なお、企画提案書提出者が多数の場合は、書類審査によりプレゼンテーション審査の参加者を選定したうえで、その結果を通知する。

また、プレゼンテーションについては、省略する場合がある。

(1) プレゼンテーション審査

参加者は、提出した企画提案書の内容に基づき、プレゼンテーション審査を行う。

ア 令和6年8月6日（火）（予定）。詳細は、参加者に対し後日通知する。

イ プレゼンテーションにあたっては、企画提案書についての説明を中心とし、追加資料の提出は認めない。

ウ プレゼンテーション時に企画提案書の記載内容を抜粋したパワーポイントを作成して説明しても差し支えない。

エ プレゼンテーション審査は、鹿児島市内に主たる事業所又は営業所を有しない参加者の場合、Web 会議システム（Zoom）による参加を認める。なお、審査の詳細は、参加者に対し後日通知する。

(2) 審査項目及び評価基準

提案内容の審査項目及び評価基準は次のとおりとする。

| 審査項目 | 評価基準 | 配点 |
|------|--|-----|
| 企画提案 | 【展示物の検討】 ・館内導線がストーリー性を持った展示となることが見込める内容か。 | 20点 |
| | 【集客力向上】 ・インバウンドを含めた、集客力向上が期待できる内容か。 | 20点 |
| | 【ユニバーサルツーリズムへの配慮】 ・ユニバーサルツーリズムを考慮した内容か。 | 10点 |
| | 【デザイン性】 ・優れたデザイン性を取り入れた展示内容か。 | 10点 |
| | 【独自提案】 ・効果的な展示手法や技術を取り入れた展示内容か。 ・イニシャルコスト、ランニングコストの縮減が図られる内容か。 | 20点 |
| 実施方針 | 【業務理解度】 ・業務を理解した上で、提案されているか。 | 5点 |
| | 【実施体制・スケジュール】 ・業務を適正に遂行できる実施体制・スケジュールが提案されているか。 | 5点 |
| | 【類似業務実績】 ・類似業務の規模や内容が十分な実績か。 | 5点 |
| 見積書 | 【見積書(経費の内訳)】 ・業務が可能な見積内容となっているか。 | 5点 |

| | | |
|--|----------------------|--|
| | ・見積額が過大となっている項目がないか。 | |
|--|----------------------|--|

(3) 選定結果

契約予定者決定に至った経緯及び評価点の公表は行わないものとし、結果についての異議申立ても受け付けない。

なお、一定の評価基準に達しないなど適切な提案がないと判断される場合には、契約予定者の決定を行わないことがある。

(4) 選定結果の通知

選定結果は、書面にて個別に通知する。なお、決定に対する異議は一切認めない。

(5) 企画提案競技の延期等

プロポーザルを公正に執行することができない状態にあると認めるとき、並びに不慮の都合により、当該プロポーザルを延期し、又はこれを中止することがある。

なお、延期、中止した場合においても、当該プロポーザルへの参加のためにそれまで要した費用について、本市でその負担に応じることはない。

13 業務の委託方法

- (1) 選定されたプロポーザルの提案者に対し、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき、当該業務を委託する（随意契約）。
- (2) 選定された者が、告示の資格要件を満たさなくなった場合や辞退した場合又は協議が整わない場合は、契約の締結は行わない。この場合は、次点の者と契約の交渉を行うものとする。
- (3) 契約締結前に、業務内容等の具体的協議を行うこととする。協議により、企画提案で示された内容を一部変更することがある。
- (4) 契約にあたっては、予算の範囲内において改めて契約予定者と見積り合わせを行う。

14 無効となる提案

提案が以下の条件のいずれかに該当する場合には無効とする。

- (1) 企画提案競技に参加する資格が認められない者の行ったもの
- (2) 本要領に違反している又は適合しないもの
- (3) 虚偽の内容が記載されているもの
- (4) 提出書類について、金額、氏名その他重要な文字・語句が誤脱したもの又は不明確なもの
- (5) 本要領に定められた以外の方法で、関係者に直接、間接を問わず連絡を求めた場合
- (6) その他、審査や評価の公平性に影響を与える行為があったと認められる者の行ったもの

15 提出書類の取扱い

提出書類の取扱いは、次の各号による。

- (1) 提出された申込書等は返却しない。
- (2) 企画提案競技参加者が参加に要した費用については、全て当該企画提案競技参加者が負担するものとする。
- (3) 提出された申込書等は、審査及び説明の目的にその写しを作成し使用することができる。

- (4) 提出された申込書等は、公平性、透明性及び客観性を期すため、公表することがある。
- (5) 前号により公表する場合、申込書等の写しを作成し使用することができるものとする。
- (6) 提出された書類について、鹿児島市情報公開条例に基づく開示請求があった場合は、不開示情報を除いた情報を公開することがある。

16 その他

- (1) 本業務の全部を一括して、又は主たる部分を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。なお、「主たる部分」とは、本業務における総合的企画、業務遂行管理、手法の決定及び技術的判断等をいう。
- (2) 書類の作成に用いる言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法によるものとする。
- (3) 提出された書類等は返却しない。
- (4) 画像等の著作権や肖像権に関することは、提出業者において処理すること。
- (5) 契約履行過程で生じた制作物の著作権は市に帰属する。
- (6) 参考資料として、次の資料を配布する。
 - ① 維新ふるさと館概要
 - ② 維新ふるさと館平面図

17 本業務担当課

〒892-8677

鹿児島市山下町11番1号

鹿児島市観光交流局観光振興課（みなと大通り別館3階）

TEL 099-216-1327 FAX 099-216-1320

Email kanshin@city.kagoshima.lg.jp

参考一①

鹿児島市維新ふるさと館 概 要

令和6年6月



1 建設の趣旨

鹿児島市は、錦江湾や桜島に代表される雄大な自然と島津氏七百年や幕末・明治維新を中心とした歴史・文化遺産など豊富な観光資源を有している。本市観光の活性化を図るためには、これらの恵まれた資源を十分活かした観光の施策が必要である。

とりわけ、近代日本の建設の原動力となった幕末から明治にかけての鹿児島の歴史は、平成2年の大河ドラマ「翔ぶが如く」でも放映されたように、全国的にも著名であり、重要な観光資源となっている。

しかしながら、本市には、記念碑・誕生地碑・銅像その他の史跡は、数多くあるものの、歴史的な資源を有機的に結びつけ、市全体としての歴史観光を推し進めていく核となる施設が、不足していた。

これらの貴重な資源を十分に活かすとともに、観光客を対象として観光と歴史を結びつけ、本市の魅力をさらにアピールできる中核施設の設置が急がれていたところである。

そのため、近代日本の原動力となった鹿児島の歴史や先人の偉業などを、映像、ジオラマ、ロボットなどの多彩な展示・演出によって、楽しく分かりやすく紹介する「維新ふるさと館」を、大河ドラマの放映によっても、今や全国的に知られるようになった“維新のふるさと”とでも言うべき加治屋町の甲突川左岸緑地に建設し、鹿児島を訪れる観光客の期待に応えるとともに、観光情報などの提供にも努め、本市観光の一層の飛躍を図ろうとしたものである。

2 運営方針

明治維新における鹿児島の歴史及び先人の偉業に関する資料を展示するとともに、本市の歴史観光の拠点施設として、最新の観光情報の提供のほか郷土の歴史を学習する場として機能し、本市の観光の振興を図ることを目的としている。

3 設置場所

加治屋町は、維新ふるさと館のメインテーマである明治維新を推進した多くの偉人たちが生まれ育ったゆかりの地であり、西郷隆盛誕生地・大久保利通生い立ちの地など、記念碑・誕生地碑・銅像等の史跡など観光資源も多い。

交通の利便や駐車場を考慮して、加治屋町甲突川左岸緑地内に同館を設置した。

4 建設等の概要

- (1) 建設場所 鹿児島市加治屋町 23 番 1 号
- (2) 敷地面積 2,312.61㎡
地下1階、地上1階
(建築面積1,490㎡、延床面積2,513.99㎡)
展示スペース1,445.12㎡
- (3) 建設工事費
工事費 総計 約29億6千万円
○主な内訳
・委託料(基本計画・実施設計等) 約1億9千万円
・工事請負費 約23億9千万円
(本体工事) 約14億6千万円
(展示工事) 約9億3千万円

- ・駐車場整備費 約 3億5千万円
- ・備品購入費・給水負担金・事務費など 約3千万円

- (4) 工期
- 着工 平成4年10月6日
 - 建物工事完成 平成5年12月27日
 - 展示工事完成 平成6年4月15日
- (5) 開館
- 開館式 平成6年4月28日
 - 供用開始 平成6年4月29日

5 展示品の概要

(1) 展示の基本的考え方

幕末から近代日本の夜明けにいたるまでを、従来の施設とは異なった角度からユニークに設定されたテーマのもと、それぞれのテーマについて、近代の観光ニーズに対応した動的な展示構成を取り混ぜて、誰にでも「楽しく分かりやすい」展示内容を目指している。

例えば、展示物に触れたり、テレビモニタークイズに回答したり、さらには「維新体感ホール」では、音と光があふれ、等身大ロボットが語り合うドラマの真っ只中で明治維新を学ぶなど、盛り沢山の体験型演出がなされ、子どもから高齢者まで、多くの人々が楽しんで学べる展示である。

(2) 館内概況

【1 階】



① ゆくさ おさいじゃした通り

「ゆくさ、おさいじゃした」とは鹿児島弁で「ようこそ、いらっしゃいました」という意味です。西郷隆盛や大久保利通などの薩摩の偉人たちが迎えます。



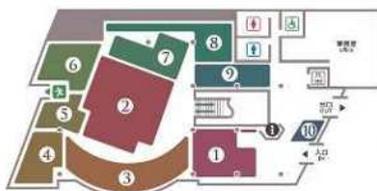
② 体験しやったもんせ「郷中教育」

薩摩藩独自の教育方法「郷中教育」などを映像を使った体験展示で楽しく学べます。押し相撲への挑戦や薩摩言葉で遊ぶのも楽しい。



④ あそんでみやんせコーナー

西郷隆盛生涯すごろくなど、自由に楽しんでください。ワークショップスペースとしても活用できます。



① ゆくさ おさいじゃした通り

② 体験しやったもんせ「郷中教育」

③ 世界を見ていた薩摩

④ あそんでみやんせコーナー

⑤ 大河ドラマシアター

⑥ 薩摩の偉人・英雄列伝

⑦ 篤姫(天璋院)コーナー

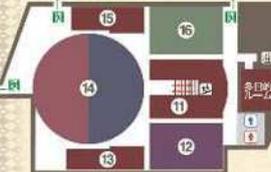
⑧ 維新常設展示

⑨ 薩摩まちあるき

⑩ 維新ふるさとショップ



【地下1階】



14 維新体感ホール
● 維新への道
上演時間／約23分
幕末から明治にかけての歴史の流れを音や光、ロボット等、多彩な演出によって解説するドラマです。



| 上演時刻 | | |
|------|--------------|-------|
| 回数 | ドラマの内容 | 開始時刻 |
| 第1回 | 維新への道 | 9:15 |
| 第2回 | 薩摩スチューデント、西へ | 9:50 |
| 第3回 | 維新への道 | 10:20 |
| 第4回 | 薩摩スチューデント、西へ | 11:00 |
| 第5回 | 維新への道 | 11:35 |
| 第6回 | 薩摩スチューデント、西へ | 12:15 |
| 第7回 | 維新への道 | 12:45 |
| 第8回 | 薩摩スチューデント、西へ | 13:25 |
| 第9回 | 維新への道 | 14:00 |
| 第10回 | 薩摩スチューデント、西へ | 14:40 |
| 第11回 | 維新への道 | 15:15 |
| 第12回 | 薩摩スチューデント、西へ | 15:55 |
| 第13回 | 維新への道 | 16:30 |

● 薩摩スチューデント、西へ
上演時間／約18分
薩摩藩が鎖国時代にいち早く海外に目を向け、英国へ留学生を派遣した様子をダイナミックに再現したドラマです。



12 薩摩・科学事始め(集成館事業)



15 維新・夜明け前



15 維新・日本のあけぼの



16 薩摩・明治維新伝



日本の近代化工業の先駆け「集成館事業」を取り上げ、薩摩軍人の情熱と知性、数々の試練を英断によって克服してきた過程など、「維新・夜明け前の薩摩」を紹介しています。

薩長同盟に始まる幕末の急展開から戊辰戦争の終結までを取り上げ、「維新・日本のあけぼのと薩摩」をテーマに、薩摩の活躍と維新実現後の薩摩と日本を紹介しています。

(3) 維新体感ホールドラマについて

【ドラマ上演】地下1階

- ・「維新への道」

幕末から明治にかけての歴史の流れを音や光、ロボット等、多彩な演出によって解説するドラマ

- ・「薩摩スチューデント、西へ」

薩摩藩が鎖国時代にいち早く海外に目を向け、英国へ留学生を派遣した様子をダイナミックに再現したドラマ

6 入館料

| | 個人 | 団体 | 年間 パスポート |
|-----------|------|------|-------------|
| 大人（高校生以上） | 300円 | 240円 | 600円 |
| 小人（小・中学生） | 150円 | 120円 | 300円 |

7 リニューアル関係

(1) 第1回リニューアル(平成17年度)

オープン 平成18年3月1日

- 【内容】(1階) ・展示コーナー全面改装
(地下1階) ・テーマ展示室Ⅰの副室改装
・テーマ展示室Ⅱの副室改装
バリアフリーに対応して、モニターの画面を広いものにし、
音声を加え画面を低くして、椅子を設置。点字を採用。
国際化に対応して外国語の文字盤を添付。

(2) 第2回リニューアル(平成20年度)

オープン 平成21年2月26日

- 【内容】(地下1階 維新体感ホール)
・維新体感ホール本体改修
・維新体感ホール音響・照明等改修
・維新体感ホールステージ等展示改修
・ドラマ「薩摩スチューデント、西へ」制作
・西郷ロボット新装
・郷中教育モニター撤去、加治屋町模型撤去

(3) 篤姫コーナー新設

オープン 平成21年4月18日

- 【内容】(1階) ・篤姫居室移設
・御鈴廊下移設
・ハイビジョン大型モニター設置(新規)
・クイズ盤、居室小物、着物、打掛(4着)、その他看板、
展示ケース、イス等を篤姫館より移設

8 沿革

| | |
|-----------|---|
| 平成2年度 | 基本構想策定建設検討委員会、建設委員会の設置 |
| 平成3年 3月 | 基本計画策定 |
| 平成4年 3月 | 基本・実施設計完了 |
| 同年 10月 | 工事着工 |
| 平成5年 12月 | 建物工事完成 |
| 平成6年 4月 | 展示工事完成 |
| 同年 4月 | 維新ふるさと館開館 |
| 同年 11月 | 入館者10万人達成 |
| 平成8年 4月 | 年中無休化・管理運営業務委託開始 |
| 平成9年 3月 | 常設展示コーナー開設 |
| 同年 7月 | 入館者50万人達成 |
| 平成12年 10月 | 「西郷さんを語るテーブルリスニングコーナー」開設 |
| 平成13年 5月 | 入館者100万人達成 |
| 平成17年 3月 | 入館者150万人達成 |
| 同年 7月 | リニューアル工事開始(1階展示コーナー全面改装、テーマ展示室Ⅰ・Ⅱ改装等) |
| 平成18年 2月 | リニューアル工事完成 |
| 同年 3月 | リニューアルオープン記念式 |
| 同年 4月 | 指定管理者制度導入 |
| 平成20年 8月 | リニューアル工事等開始(新ドラマ制作、体感ホール改修等) |
| 同年 10月 | 入館者200万人達成 |
| 平成21年 2月 | リニューアル工事等完成、リニューアルオープン記念式 |
| 同年 4月 | 篤姫コーナー新設(篤姫館より移設) |
| 平成23年 9月 | 入館者250万人達成 |
| 平成26年 7月 | 入館者300万人達成 |
| 同年 7月 | 維新ふるさとショップオープン |
| 平成27年 7月 | 音声ガイドアプリ運用開始 |
| 平成30年 1月 | リニューアルオープン(郷中教育コーナー展示更新) |
| 平成31年 3月 | 大河ドラマシアターコーナーリニューアル(大河ドラマ「西郷どん」館展示品等移設) |

9 入館者数

| 年度 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 入館者数 | 150,925 | 141,862 | 165,559 | 143,311 | 139,598 | 126,948 | 121,062 |
| 前年度比 | | ▲ 6.0 | 16.7 | ▲ 13.4 | ▲ 2.6 | ▲ 9.1 | ▲ 4.6 |

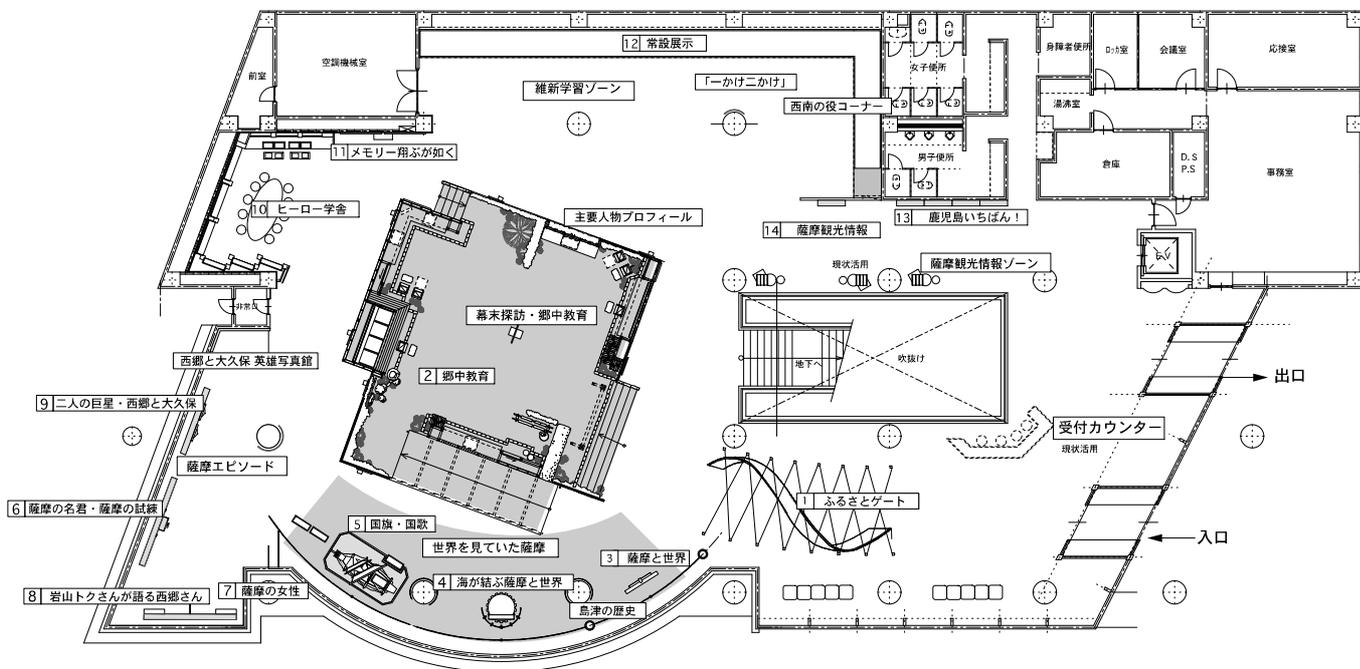
| 年度 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 入館者数 | 120,620 | 124,276 | 124,778 | 141,494 | 122,442 | 138,707 | 145,313 |
| 前年度比 | ▲ 0.4 | 3.0 | 0.4 | 13.4 | ▲ 13.5 | 13.3 | 4.8 |

| 年度 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 入館者数 | 166,096 | 173,855 | 149,773 | 207,386 | 184,302 | 164,255 | 157,351 |
| 前年度比 | 14.3 | 4.7 | ▲ 13.9 | 38.5 | ▲ 11.1 | ▲ 10.9 | ▲ 4.2 |

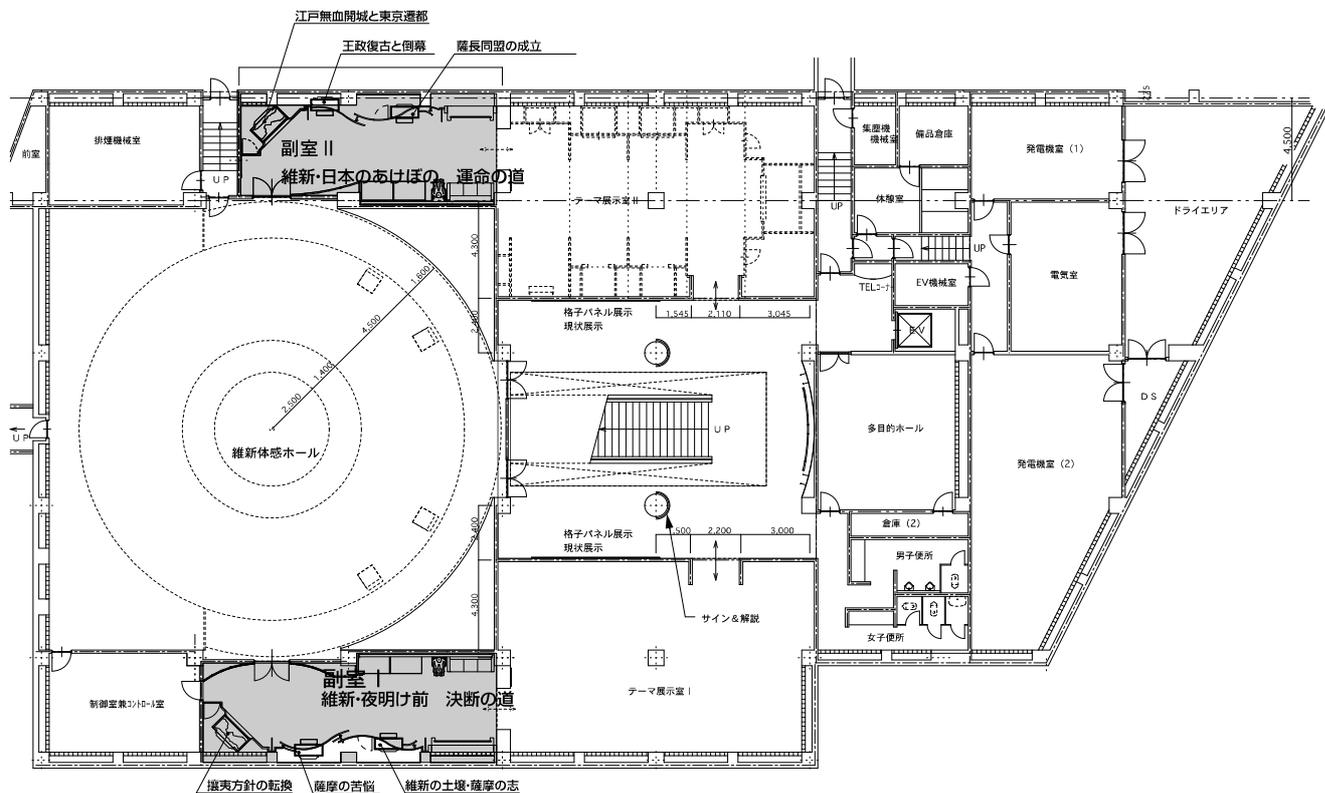
| 年度 | 27 | 28 | 29 | 30 | 元 | 2 | 3 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 入館者数 | 148,675 | 140,052 | 193,982 | 265,419 | 151,494 | 50,718 | 58,703 |
| 前年度比 | ▲ 5.5 | ▲ 5.8 | 38.5 | 36.8 | ▲ 42.9 | ▲ 66.5 | 15.7 |

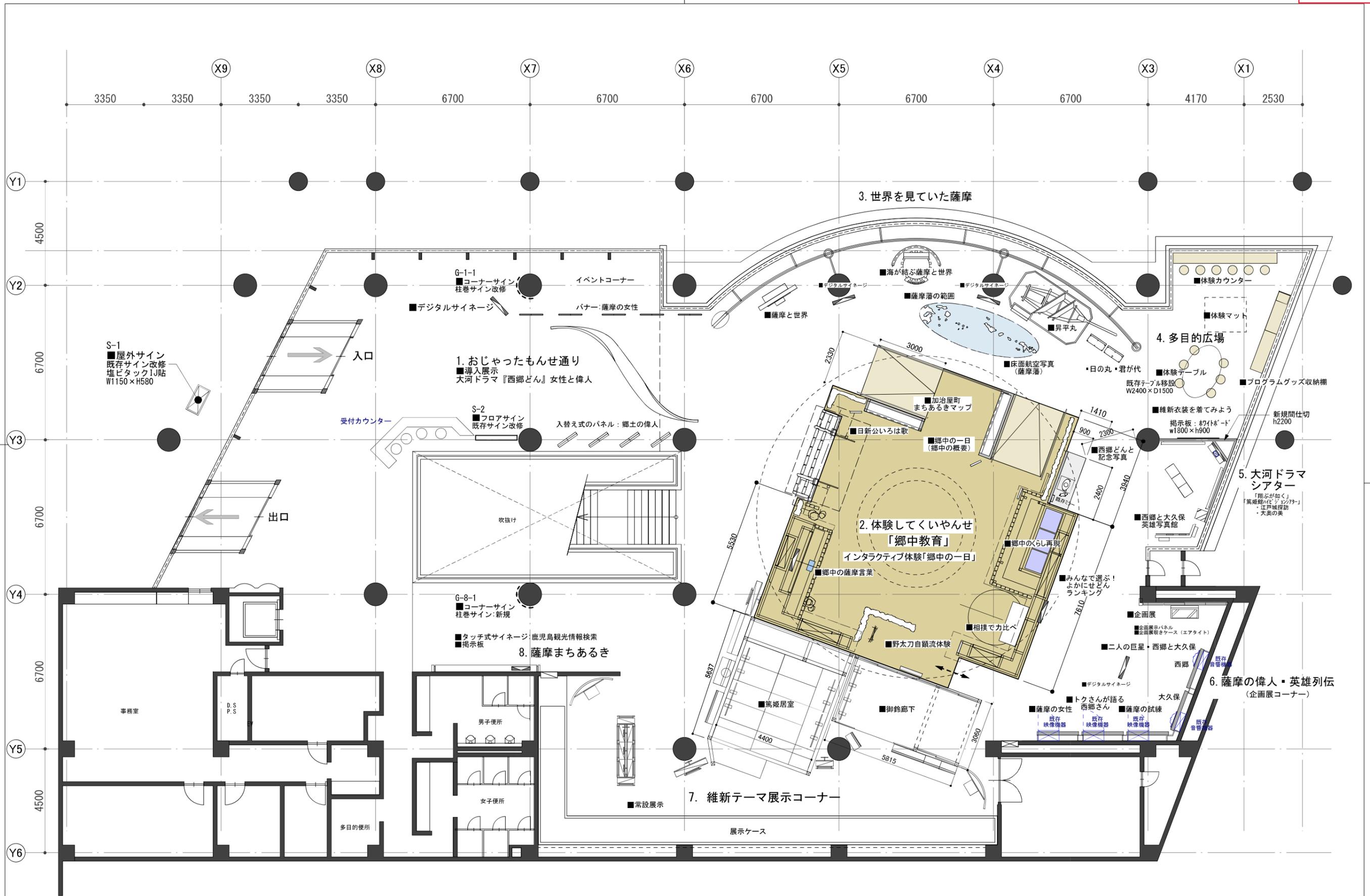
| 年度 | 4 | 5 |
|------|--------|---------|
| 入館者数 | 91,512 | 100,701 |
| 前年度比 | 55.9 | 10.0 |

1F 英雄の町



B1F 維新の道





維新ふるさと館展示更新設計業務 基本設計図書

平面図 A1:1/75 A3:1/150 B-01

鹿児島市観光交流局観光振興課